1. 研究の概要図

この応募用紙に記載する研究の概要を以下の枠内に図式を用いて、概要図を作成してください。

研究課題名

中国における少子高齢化と介護サービスに関する実証研究:淅江省でのアンケート調査から

研究背景

- ・少子高齢化(一人っ子政策)
- ・家庭構造の変化
- •若者の都市部への出稼ぎ

家族による介護から 社会による介護へ

問題点

- ・中国の都市部(北京や上海など沿岸部の大都市)、もしくは農村部における高齢者の介護サービスの整備と利用状況しかスポットが当てられてこなかった。
- ・既存の公的介護サービス内容は非常に限定的
- •在宅に対する根強い希望



公的な介護サービスが地域 も内容も限定的!!

- ·都市と農村の合流地域(城郷結合部)における高齢者の介護サービスに対する意識、および成人以上の大人が高齢者を扶養することの意識の現状を明らかにする。
- ・日本の介護サービスから導入可能な部分を考察する。

現代中国人が本当に求める介護サービスとは何か?

調査の設計と分析

- ・中国の合流地域における地域特性等の実態:文献調査
- ・高齢者の「介護サービス意識調査」および全人口での 「扶養意識調査」: 浙江省聞堰鎮社区でのアンケート 調査
- ・調査対象者の選定:上述の2調査を行うため「相墅花園小区」と「三江小区」から対象者を無作為に抽出して実施(2012年に同地区での「高齢者用品ニーズ調査」調査を実施)。
- ・アンケート項目内容:郭(2014)を基に、浙江省の地域 特性と日本の介護システムの整備状況からヒントを得 た項目の設定

日本の多彩な介護サービス 整備状況からヒントを得る

特色・独創的な点

- ・学術的な特色:これまで中国で見落とされがちであった公共経営における公共サービスのあり方に関する議論を行う。
- ・政策的な貢献:中国の高齢化対策・介護システム整備 計画の前進、他国の介護関連企業による中国進出の可 能性に貢献
- ・独創的な点:最終的に日本の介護システムの国際間共有が可能となる。

日本の介護サービスのシステムの国際問出有



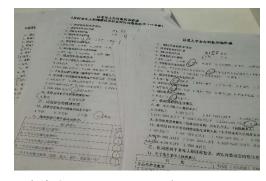
従来から中国にも公設老人ホームがわずかながらあったが(2016年 筆者撮影)。



高齢者福祉政策のスローガン(中央上部の赤の横断幕)と現代の高齢者達の様子(2016年 筆者撮影)



現状では独居老人のみが「助老員」による公共の在宅サービスを不定期で受けられる(2016 年 筆者撮影)



実施中のアンケート調査 (2016年 筆者撮影)